

● 第三世代7速+リバースDCT※(1)

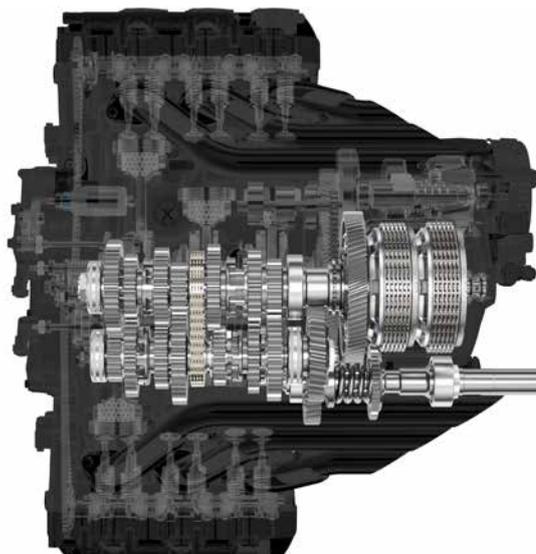
新しいゴールドウイングには新開発した第三世代7速DCTを搭載。

長距離ツアラーとして高速巡航を考慮し、燃費や静粛性をさらに向上させるため7速化を図るとともに、手元のスイッチで操作できる微速前後進機能(ウォーキングスピードモード)を追加し、さらに、フラッグシップモデルに相応しく変速時の質感を大幅に向上させました。

DCTは、二輪車ではHondaだけが採用している先進技術です。ライダーをクラッチ操作と変速操作から開放し、加速やコーナリング、ブレーキなどファンライドに直結する車体操作に、より集中できることに寄与します。Hondaはこの考えに基づきDCT適用モデルを増やしなが、その走りが楽しめるフィールドを広げてきました。そして現在では高いライディングスキルを持つお客様からも「スポーツバイクはマニュアルトランスミッションでなければならないという先入観を払拭できた」と評価をいただくなど、DCTのもたらす走りの楽しさ、充実感が高い評価と共にFun市場に拡がりつつあります。

Honda二輪のDCTは、通常のトランスミッションのギア構成をベースに、奇数段(1,3,5,7速)用と偶数段(2,4,6速)用の2つのクラッチを備え、それぞれに対応するメインシャフトを同軸で2本設けた2重管構造としています。変速時にはそれぞれ受け持つ変速ギアのクラッチ作動を連携させることで駆動力の途切れないシームレスな変速と、ダイレクトな駆動力を達成しながら、自動変速とマニュアル変速の任意選択を可能としています。

■ 第三世代7速+リバースDCT



※ Gold Wing Tour Dual Clutch Transmission (AIRBAG)

■ 第三世代7速+リバースDCT構造イメージ図

